CLAIR トピックス ――最近のクレアの動きを短くまとめて紹介します

ニューヨーク事務所

花角新潟県知事が新潟の食の魅力を PR ＝ニューヨーク

1 月 10 日から 12 日にかけて、花角英世新潟県知事がニューヨークを訪問し、現地で県産品 PR や設立 30 周年を迎えた県人会との交流を行いました。11 日には市内のレストランで、メディアや飲食業界のバイヤーを招待し、県産食材や日本酒などを PR するレセプションを開催。知事自らプレゼンテーションを行って同県の魅力を紹介したほか、県内の 11 の酒蔵の日本酒 23 銘柄とともに、唐辛子を発酵させた調味料「かんずり」や雪室熟成生醤油など新潟の食材を使用した創作料理が提供されました。今回の料理を手がけた総料理長は、同県の実施する米国のバイヤーと県内農産物生産者や蔵元とのマッチング事業で昨年新潟県を訪問しています。同県では、こうした販路拡大に引き続き取り組むこととしています。

県の魅力を PR する花角知事

JETAA がメトロポリタン美術館でイベントを開催＝ニューヨーク

1 月 12 日に JETAA ニューヨーク支部が、メトロポリタン美術館において「JETs at the MET」を開催しました。このイベントは、元 JET 参加者らを対象に、日本の美術に親しんでもらうことを目的に開催されたものです。イベント前半に行われた館内ツアーでは、仏像や浮世絵といった多数の日本の美術作品について同館のスタッフから解説があり、イベント後半には、日本美術と関わりが深い同館、イサム・ノグチ庭園美術館、ジャパン・ソサエティーの 3 組織の専門家により、日米友好に果たす芸術の役割についてパネルディスカッションが行われました。参加者募集の開始後、数日で定員に達するほどの盛況で、当日は幅広い年齢層の参加者らが集まりました。

グループ分けして行われた館内ツアー

北京事務所

北京・上海で日本産米等の魅力発信

1 月 18 日から 31 日まで、北京市と上海市の日本料理店で、日本産米等日本産品の PR キャンペーンが行われました。これは、日本産品の販売促進および輸出増加、さらには訪日観光の促進にもつなげることを目的に外務省などの主催により行われた事業です。期間中は、日本料理店 16 店と 14 自治体が協力して、店舗ごとに各地域の特色ある特別メニューを提供し、店舗にてインフルエンサーを招いた試食会などのイベントも開催されました。

1 月 17 日には、北京市内で本キャンペーンのキックオフセレモニーが開催され、中国でも人気のドラマ「孤独のグルメ」に出演する俳優の松重豊さんなどのゲストをはじめ、多くのメディアやインフルエンサーが招かれ、参加店舗の特別メニューの試食などが行われました。会場では、各店舗の試食コーナーのほか、自治体による PR コーナーなども設置され、クレア北京事務所も来場したゲストらに各地域の魅力を PR しました。

中国では、日本産食品・農産物に対する厳しい輸入規制が実施されているものの、中国向け輸出額は年々伸びており、2017 年には 1,007 億円と過去最高を記録し、2018 年は 1-9 月期で 954 億円（前年同期比約 34 %増）と拡大を続けています。本キャンペーンを通じて中国の消費者に日本の各地方の特色ある食品・農産物の魅力が伝わり、更なる輸出拡大や観光促進につながることが期待されます。

キックオフセレモニーの様子

自治体ブースではゲストらに各地域の魅力を PR

ロンドン事務所

昨年に引き続き、天皇誕生日レセプションにて茨城県が県産品と観光を PR！

2018 年 12 月 12 日、在英国日本国大使館において天皇誕生日祝賀レセプションが開催され、英国各界の要人など約 500 名が集まり大変賑わいました。クレアロンドン事務所では、茨城県のブース出展を支援し、木内酒造（那珂市）のクラフトビール「常陸野ネストビール」やスパークリング日本酒「泡雫」、須藤本家（笠間市）の日本酒「郷の誉」や県を代表する陶芸品の笠間焼など、県産品と観光の PR を行いました。いずれも実際にロンドンで販売されている品々ということで、来場者の関心は高く、特にスパークリング日本酒「泡雫」については、「日本酒は飲み慣れていないが、スパークリングであれば飲みやすい」、「従来のものより甘すぎず良い」といった意見が上がるなど、好評を博しました。また、笠間焼についても、特徴に関する具体的な質問をする方や、昨年のレセプション時の PR を覚えている方がいるなど、英国での認知度が益々高まっている印象を受けました。

茨城県ブースの様子

会場の様子

ソウル事務所

「第 3 回クレアソウルセミナー」光州広域市と麗水市で開催！

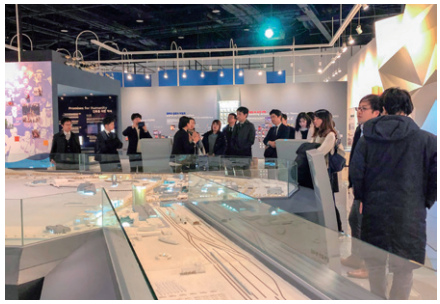
2018 年 12 月 20 日（木）、21 日（金）の 2 日間、今年、3 回目のクレアソウルセミナーを開催しました。

今回は「まちづくりと観光政策」をテーマとして、韓国の自治体に派遣されている日本の自治体職員と自治体国際化協会ソウル事務所の職員、総勢 17 名で、光州広域市と全羅南道麗水市を訪問しました。

光州広域市では、キム・クァンフィ企画調整室長ほか光州市の職員と観光客の動向やインバウンド施策、国際交流の取り組みについて意見交換を行ったほか、約 100 年前に光州で初めて西洋の近代文化を受け入れた楊林洞歴史文化村地域を訪問し、西洋式の近代建築物と韓屋を調和させた歴史と文化のまちづくりの現状を視察しました。

また、麗水市では、パク・ミョンユン観光課長から市の概要や観光政策などの説明を受け、2012 年の麗水国際博覧会後の観光政策やまちづくりについて、質疑応答を行うとともに、エキスポ記念館などを訪問しました。

光州広域市表敬訪問


エキスポ記念館

パリ事務所

リヨンの天皇誕生日祝賀レセプションで自治体 PR

11 月 29 日、フランス第三の都市・リヨン市内のホテルにて天皇誕生日祝賀レセプションが開かれ、リヨンおよび近郊から 400 名を越える来賓が出席する盛大なものとなりました。平成最後となる今回のレセプションは、皇太子殿下が日仏友好 160 年を機に 9 月にリヨンを御訪問された記憶が鮮やかな中での開催となりました。今年度もパリ事務所はブースを出展し 2019 年ラグビーワールドカップの開催自治体を中心に自治体の PR を行いました。リヨンはラグビー人気が高い土地柄のため 2019 年ラグビーワールドカップへの関心も高く、フランス代表の試合がある関東から九州までの地域では、中でも九州が人気で、具体的なチケットの値段を尋ねられました。また 2020 年オリンピック・パラリンピックの際に訪日旅行をするため、具体的な訪問先を検討されている方も多く見受けられました。自治体パンフレットについては、インパクトがある写真で一目でどの地域かわかるものや、写真が多いなど視認性が高いものが好まれている印象でした。今後も引き続き、フランスの地方での自治体の観光 PR などを行ってまいります。

来場者に説明するパリ事務所長

長澤リヨン領事事務所長による挨拶

シドニー事務所

和歌山県産の柿がシドニーに初登場し、好評を博す！

2018 年 11 月 21 日から 26 日にかけて、和歌山県の関係者がシドニーで和歌山県産柿のプロモーションを実施しました。日本産の柿がオーストラリアに輸出されたのは初めてとのことで、JA グループ和歌山、JETRO（日本貿易振興機構）、和歌山県の三者の協力により実現したものです。今回は、たねなし柿と、果肉に黒いゴマ状の粒々があることが特徴である紀の川柿（きのかわがき）の合計 1 トンが輸出されました。

シドニーでは、現地の青果物関係者やメディアなどを対象としたセミナーを開催し、プレゼンテーションおよび柿を使用した料理を通じて、和歌山県産の柿の魅力を PR しました。また、アジア系スーパーマーケットの店頭では、試食販売を通じて一般消費者が和歌山県産柿のおいしさを体験しました。店頭での試食販売は好評で、予定より早く店頭販売分が完売しました。さらに、シドニーの有名日本食レストランで和歌山県産柿を使用した料理を提供しました。クレアシドニー事務所は、店頭販売を中心に和歌山県の活動を支援しました。

柿はオーストラリアでも生産されており、またニュージーランド産の柿もオーストラリアに輸出されているため、スーパーマーケットで目にする機会もあります。しかし、今回のプロモーションでは、柿になじみのある方もない方も、日本から輸入された柿に大いに関心を示し、その甘さやみずみずしさに舌鼓を打ちました。

クレアシドニー事務所は、今後も和歌山県産柿に係る PR の取り組みを支援してまいります。

店頭販売の様子

和歌山県産の柿

シンガポール事務所

アジア最大級のポップカルチャーイベントで訪日 PR！！

アジア最大級のポップカルチャーイベント「C3AFA Singapore 2018」がシンガポールで開催され、2018 年 11 月 30 日から 12 月 2 日までの 3 日間で、国内外から 10 万人以上の日本のアニメファンが来場しました。

今回当事務所では、東南アジアのアニメ好きな若者を新たなターゲットに、アニメ・漫画を通した訪日 PR を実施するべく、初の試みとして、一般社団法人アニメツーリズム協会と共同でブースを出展しました。同協会が選定した「アニメ聖地 88」のパンフレットをはじめ、当事務所が全国の自治体から募集したアニメや漫画などに関連する観光パンフレットを配布しました。

また同ブースには、日本から、兵庫県、長野県上田市、福岡県北九州市の 3 自治体も参加し、兵庫県は、県立淡路島公園にある「ニジゲンノモリ」内のクレヨンしんちゃんテーマパークからアクション仮面が登場しての写真撮影会を実施。映画「サマーウォーズ」の舞台となった上田市は、映画と実際の風景を比べたパネル展を実施。また北九州市は、ご当地アイドルによるイベントや、同市出身のイラストレーターによるライブドローイングを実施するなど、それぞれが各地域ゆかりのコンテンツを活用した魅力発信を実施しました。イベント期間中はほとんど客足が途絶えることなく、足を止めた来場者は、各自治体の職員が話す生の地域の情報に熱心に耳を傾けていました。

今後も当事務所では、更なる訪日観光客の増加に向け、新たな層へのアプローチを積極的に行って参ります。

自治体職員の話を興味深く聞く来場者

作品と一緒にイラストレーターと記念撮影をする来場者

交流親善課

海外自治体幹部交流セミナー（北京事務所管内）を実施しました！！

11 月 19 日（月）から 11 月 23 日（金）までの 5 日間、東京都と長崎県において、中国の地方政府職員等 6 名を迎え、セミナーを開催しました。

東京都では、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科の木村俊介教授による日本の地方自治講義を受講し、日本の地方自治体の制度および財政について学びを深めました。参加者からは国と地方自治体の関係性や地方公務員の給与体系などの質疑がありました。

長崎県では、「長崎県の歴史文化を活用した中国への情報発信」というテーマに基づき、孔子廟、中華街などの長崎に息づく中国文化や、日本黄檗宗の祖である隠元禅師、孫文を生涯にわたり物心両面で支援した梅屋庄吉などの長崎県と中国のゆかりのある人々を中心としたブリーフィングを受けた後、関連施設などの視察を行いました。

視察における興福寺、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムでは、中国と長崎県の長い交流の歴史と人々との深い繋がりを実感した様子でした。

また、「雲仙地獄」を視察した際には、参加者から景色の美しさに「桃源郷のような場所」との賞賛の声があがるなど、長崎県の魅力ある観光資源に感銘を受けていた姿が印象的でした。

セミナーを締めくくる意見交換会では、長崎県での視察を踏まえた上で、参加者より自身の経験や中国国内の目から見た長崎県の海外 PR 施策へのアドバイスがあったほか、今回の訪問を機に長崎県との友好提携に繋げたいといった話もあり、参加者の見識を深めるとともに、受け入れ自治体にとっても有意義なセミナーになったと思います。

孫文と梅屋庄吉・トク夫妻像前にて

意見交換会の様子

JET プログラム事業部

翻訳・通訳講座（英語）の集合研修を実施しました！

当協会では 12 月 10 日から 14 日まで、全国市町村国際文化研修所（JIAM）と共催で、翻訳・通訳講座（英語）の集合研修を実施し、全国から 134 名の CIR と 49 名の ALT が参加しました。当講座は、6 か月間の通信講座に加え、年に一度の集合研修でより実践的な内容を学ぶことで、JET 参加者の翻訳・通訳能力の向上を目指しています。概論の講義や通訳基礎演習などを経て、最終日には司会や通訳者、パネリストなどの役割を決めて模擬シンポジウムを実施しました。18 名程度の少人数クラスで、経験豊富な講師による講義やグループワーク、発表を通して実践的内容を学ぶとともに、講師からのアドバイスを受けることで能力向上を図る貴重な機会となりました。

グループワークの様子

国際交流員（CIR）の活用事例集を作成しました！

当協会では、JET プログラム参加者の一区分である国際交流員（CIR）を効果的に活用し、各団体における地域活性化、多文化共生の推進、国際交流などに貢献している事例を紹介する「JET プログラム国際交流員（CIR）活用事例集 2018」を作成しましたので、ぜひ御参照ください。

http://jetprogramme.org/ja/nin-inquest/